

**住宅メーカー唯一、2年連続**

**国土交通省「第2回 住宅・建築物省 CO2 推進モデル事業」に採択**

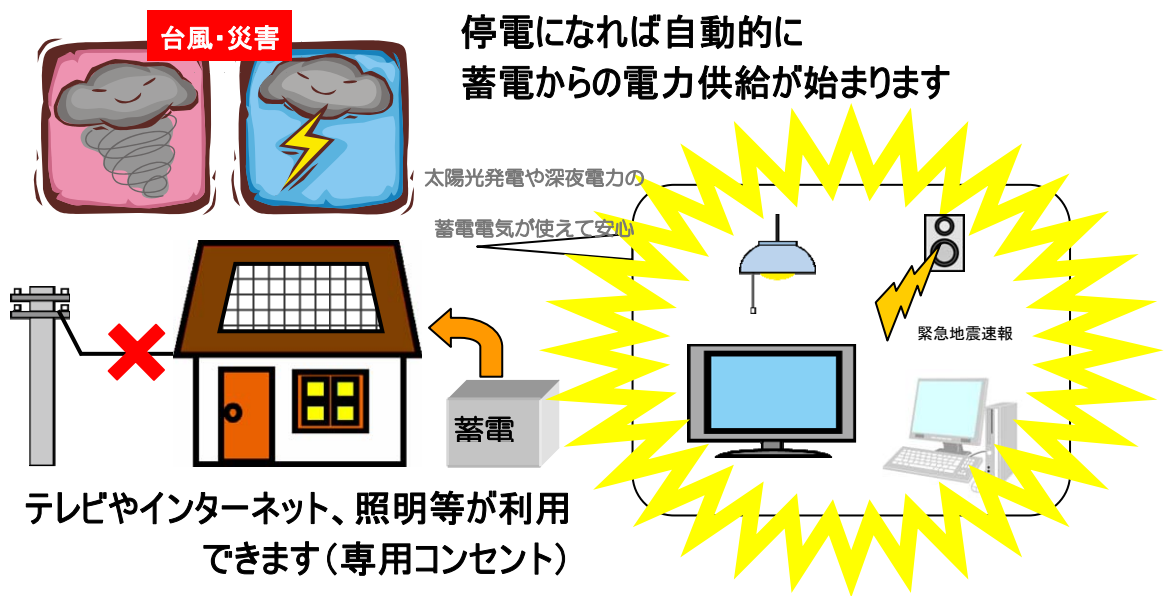
**～蓄電システム搭載住宅～**

三洋ホームズは、平成21年度の国土交通省「住宅・建築物省 CO2 推進モデル事業」に採択されました。新築戸建プロジェクトとしては、住宅メーカーとして唯一 2 年連続の採択となります。これまで当社が取組む先進的な技術である太陽熱連携ヒートポンプ給湯機と太陽光発電を搭載した“太陽の恵み”に、新たに「蓄電システム」を加えた業界初めての取り組みです。

住宅への蓄電池導入は、太陽光発電などが大量導入された場合の課題やスマートグリッド(次世代送電網)を有効に活用する上で、このところ急速に注目されている技術です。わかりやすいメリットとしては、太陽光発電と蓄電池を組み合わせることで、昼間の太陽光発電からつくられてくる電気(直流)を蓄え、そのまま夜間の照明(LED:直流)等に放電することによって、変換ロスや送電ロスを低減し、光熱費や CO2 の削減に役立てることが出来ます。また、蓄電が家庭に常時設置されていることで、いざというときの非常用電力として活用することが出来ます。たとえばライフラインが途絶えた場合でも、テレビを見ることが出来たり、インターネットの情報を取ることや緊急地震速報を受けることが出来ます(※1)。つまり蓄電システムを搭載した住宅は、「エコでセーフティ」な住宅といえます。

**災害時に役立つ(安心・安全)**

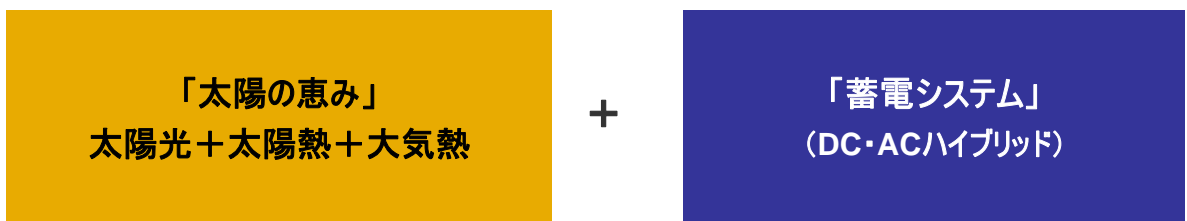
- ・太陽光発電+オール電化=昼間の発電と給湯タンクを利用
- ・蓄電が加わると=夜でもテレビが見られ、ネット情報も取れる
- ・在宅介護などにも安心(照明、専用コンセント)



今回、さらに三洋ホームズでは国土交通省のモデル事業に採択されたことにより、補助金を受けることができますので、初期投資はかかりますが、建物のローン返済額と光熱費を含めた月々の支払額はお得になります。是非、当社の営業社員へ連絡ください。

#### ■三洋ホームズの「省 CO2モデル事業」の概要

1. 太陽光発電等の分散型電源の大量導入障害の防止と  
次世代電力網(スマートグリッド)の実現(省 CO2 と安心・安全)
2. 太陽光発電(直流)の地産地消によるロス低減  
太陽光発電の電気を蓄え、送電ロスを低減、またそのまま DC(直流)  
機器に利用する(光熱費低減と省 CO2)
3. 地震や台風などの災害時に役立つ  
蓄えられた電気を使って、安心な生活を実現する(安心・安全)



#### ■業界初「三洋ホームズ蓄電システム」の3つの特長

- ①太陽光と深夜電力の「1日2サイクル蓄電・放電」による省CO2の実現
- ②蓄電と連携した「DC・ACハイブリッド」住宅による省エネ&省CO2
- ③蓄電を活用した「住宅版BCP(※2)」、災害時に家族を守る

※1 使用可能な電力量は蓄電地の残容量までとなります。通信会社の回線が不通の場合は通信不可能となります

※2 BCP(事業継続計画):企業が自然災害などの緊急事態に遭遇した場合において、事業の継続のための方法などを取り決めておく計画のことです。